

## 令和3年度 山口コアカレッジ 自己評価表

### 1 学校の教育目標

ITの変化に対応できる専門力を身に付け、社会や職場に貢献できる有為な人材を育てる。

### 2 本年度に定めた重点的に取り込むことが必要な目標や計画

- (1) 生き抜く力と人間関係力をもった芯の強い人材の育成
- (2) 資格取得指導を中心軸にした専門教育の充実
- (3) 職業意識の高揚と納得のいく就職の実現
- (4) きめ細かい学習指導と生活指導の徹底

### 3 評価項目の達成及び取組状況

- (1) 教育理念・目標 (適切… 4、ほぼ適切… 3、やや適切… 2、不適切… 1 )

評価項目	今年度	前年度
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	<b>3.8</b>	3.8
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	<b>3.6</b>	3.5
・学校の理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか	<b>3.0</b>	3.0
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	<b>3.3</b>	3.4

#### ① 課題（ゴシック：学生の意見）

- ・明るく元気に、挨拶できる学生をより増やしたい。
- ・県内では、CGクリエイター、ゲームプログラマーの求人がない。
- ・業界のニーズについては、幅広い視野で把握する必要がある。
- ・コロナ禍で社会のニーズに変化が生じている。
- ・学生に学校の理念などは伝わっていると思うが、保護者に周知されていないことがある。
- ・卒業生が実際にどのような仕事をしているのか保護者によく知られていない。

#### ② 今後の改善方法

- ・コロナで保護者への入学時の説明会（現2年生）がなかったため、成績配布の時などに、学校の理念・目的・育成人材像・特色などの資料を送付する。
- ・学校行事の充実を図る。
- ・グループワークを実践し、コミュニケーション能力を向上させる。
- ・業界フェアやセミナーへの積極的な参加により情報の収集、調査や研究を実践してニーズに応じた目標の設定や学生への指導に役立てる。

- (2) 学校運営

評価項目	今年度	前年度
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	<b>4.0</b>	3.8
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	<b>3.8</b>	3.8
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	<b>3.6</b>	3.6
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	<b>3.7</b>	3.4
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	<b>3.5</b>	3.4
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	<b>3.5</b>	3.5

・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	<b>3.6</b>	3.8
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	<b>3.2</b>	3.2

① 課題

- ・ペーパーレスなど各業務の効率化を図っているが、効率化できる部分が他にもある。
- ・設備（ネットワーク関係）のトラブル時、管理者が授業中等で対応が遅れる。
- ・学生の出欠の管理が煩雑である。
- ・教職員間や学生との情報共有について、より一層合理化された仕組みが望まれる。
- ・費用対効果の考慮し、学内のさらなる情報システム化が必要である。

② 今後の改善方法

- ・常勤教員がシステムの管理・運用を行うことでコストは抑えられるが、トラブルが発生したときの対応や責任の所在を考えると、専門の業者と保守契約を結ぶことも検討する必要がある。授業中のトラブルを出来るだけ早く復旧させることが重要である。

(3) 教育活動

評価項目	今年度	前年度
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	<b>3.8</b>	3.7
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	<b>3.8</b>	3.5
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	<b>3.6</b>	3.6
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	<b>3.5</b>	3.3
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	<b>3.2</b>	3.2
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	<b>3.6</b>	3.2
・成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	<b>3.8</b>	3.9
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	<b>3.8</b>	3.8
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	<b>3.2</b>	3.6
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	<b>3.5</b>	3.6

① 課題

- ・カリキュラムの内容と就職先での業務内容が乖離しないよう配慮すべきである。
- ・担当教員間の情報共有が不十分で適切なカリキュラムの体系化ができていない。
- ・担当科目が多く教材研究時間が確保するのが難しい。
- ・IT分野の基礎的な分野は学べているが、最先端の分野は座学でしか学べていない。

② 今後の改善方法

- ・卒業生の講話があると良い。
- ・現在のカリキュラム検討会議は学年内での範囲であるが、学年をまたぐ範囲へ拡大する。
- ・グループワークの授業は、学生の考える力やコミュニケーション能力などが養える。コロナ禍でのグループワークの在り方について研究が必要である。
- ・IT系のインターンシップ導入を検討する。
- ・C#を学びたいと言う学生の希望がある。カリキュラムへの導入を検討する。

#### (4) 学修成果

評価項目	今年度	前年度
・就職率の向上が図られているか	<b>3.4</b>	3.5
・資格取得率の向上が図られているか	<b>3.7</b>	3.7
・退学率の低減が図られているか	<b>3.8</b>	3.2
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	<b>3.3</b>	3.2

##### ① 課題

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、同窓会総会も行われていない。卒業生の話を聞く機会が減っている。
- ・卒業生の現状の把握が困難である。
- ・就活を始めるのが遅い。
- ・教員の指示がないと就職活動ができない学生がいる。
- ・学力以外の理由で、毎年数人は就職できていない。
- ・就職活動は自分から動かないと決まらない学生にもっと危機感を与えるべきだと思う。
- ・求人情報や先輩がどのような就職先に進んでいるかという情報が少ない。
- ・最低限のレベルの資格を取得したことに満足している学生がいる。

##### ② 今後の改善方法

- ・進路指導部による面接練習により、志望動機や自己PRなどの伝え方や改善点を指摘・指導されたことで学生の不安が解消されている。面接指導の在り方を年度ごとに見直すことが必要である。
- ・学生の思考力や論理的思考を養う課題の手法を見直す。
- ・就職につながる新たなカリキュラムを検討する。
- ・必ず取得すべき資格を取得した学生については、教員から上級資格にチャレンジするように勧める。

#### (5) 学生支援

評価項目	今年度	前年度
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	<b>3.6</b>	3.7
・学生相談に関する体制は整備されているか	<b>3.6</b>	3.6
・学生に対する経理的な支援体制は整備されているか	<b>3.5</b>	3.8
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	<b>3.4</b>	3.3
・学生の生活環境への支援は行われているか	<b>3.4</b>	3.5
・保護者と適切に連携しているか	<b>3.1</b>	3.3
・卒業生への支援体制はあるか	<b>3.1</b>	2.9

##### ① 課題

- ・就職が困難な学生への指導と保護者との連携が必要である。
- ・面接練習の回数が少ない。
- ・就職活動に対する情報が少ない。(就活開始日やおおまかな流れなど)
- ・学校と保護者のコミュニケーションを高める必要がある。

##### ② 今後の改善方法

- ・ハローワーク等、外部機関等との連携を強化する。
- ・就職年次の夏季休業期間で、保護者と連携し指導する。
- ・就職活動や個人的な相談を受けるための個人面談の機会を増やす。
- ・学生が知りたい情報や困っていることなどを把握するため、アンケートを実施する。

(6) 教育環境

評価項目	今年度	前年度
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	<b>3.0</b>	3.4
・学校教育の場として先端技術の導入がある程度なされているか	<b>3.3</b>	3.5
・防災・侵入者に対する体制は整備されているか	<b>3.0</b>	3.0

① 課題

- ・授業用PCやネットワークのトラブルに対する迅速な対処が必要。
- ・一部の科目において、教室が密状態である。
- ・換気はしなければならないが、玄関などが常時開放状態で外部者の出入りが自由。
- ・避難経路が不明瞭である。
- ・階段が1つで、混雑する時間帯は廊下が渋滞する。
- ・教育上の必要な環境は整備されているが、ロッカー室が狭く、教材を取りに行くだけで休憩時間が終わってしまう。

② 今後の改善方法

- ・全校での防災訓練の実施及び災害時の避難ルートを明確化する。
- ・リモート授業の活用を検討する。
- ・ネットワークの重線化を図る。
- ・ロッカー室の混雑を緩和するため、ロッカー室を2つ設ける。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	今年度	前年度
・学生募集活動は、適正に行われているか	<b>4.0</b>	3.4
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	<b>4.0</b>	3.5
・学納金は妥当なものとなっているか	<b>4.0</b>	3.0

① 課題

- ・ITやビジネス部門は、少し前と比べると増加しているように感じるが、医療ビジネス科は減少傾向にあるように感じる。

② 今後の改善方法

- ・歴代の卒業生たちも含め、信頼関係を築き上げた企業への就職先は多いと思うので、そういった面も売りにして募集活動を行う。

(8) 財務

評価項目	今年度	前年度
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	<b>4.0</b>	3.8
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	<b>3.8</b>	3.7
・財務について計画監査が適正に行われているか	<b>3.9</b>	3.9
・財務情報公開の体制整備はできているか	<b>4.0</b>	3.6

① 課題 なし

② 今後の改善方法 なし

③ 特記事項

- ・地元会計事務所により財務監査を行い、HPで公開している。
- ・借入金はなく、財政基盤がしっかりしている。
- ・主要な財務数値に関する情報とその推移を正確に把握している。
- ・年度予算は、目的・目標に照らして、有効かつ妥当なものとなっている。
- ・予算は計画に従って妥当に執行されている。
- ・学校のお金は学生から集めた金であるという意識をもって学校経営をする。

(9) 法令遵守

評価項目	今年度	前年度
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	<b>4.0</b>	3.8
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	<b>3.8</b>	3.4
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	<b>3.8</b>	3.8
・自己評価結果を公開しているか	<b>3.9</b>	3.9

① 課題

- ・法令遵守に対する意識の更なる高揚を図る。
- ・時代に応じたセキュリティーの強化を検討する。

② 今後の改善方法

- ・事例に基づいた研修を実施する。
- ・セキュリティー対策を強化する。